

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年 37週 (9月2週 9/11~9/17)
 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

RSウイルス感染症、インフルエンザ、集団かぜの発生、手足口病、腸管出血性大腸菌感染症
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 RSウイルス感染症、感染性胃腸炎、手足口病、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(37)、腸管出血性大腸菌感染症(6)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、ウイルス性肝炎(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、梅毒(8)
 定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

RSウイルス感染症(図1)

37週の定点当たり報告数は2.68と、2003年以降の最高値(2015年50週の2.63)を上回っています。36週448人、37週487人(うち0歳156人、1歳177人)で、2歳未満の報告数が全体の68.4%を占めています。

【参考ページ】RSウイルス感染症が流行しています!

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000016941.html>

RSウイルス感染症

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

インフルエンザ

37週の定点当たり報告数は0.15、36週13人、37週30人です。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

集団かぜの発生について

【参考ページ】集団かぜの発生について(2017-2018シーズン)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf>

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html>

手足口病(図2)【7月13日警報発令】

37週の定点当たり報告数は2.57、36週562人、37週467人(0.83倍)です。2017年に搬入され検査が終了した75検体より、CV(コクサッキーウイルス)-A6型が32件、CV-A16型が15件、EV(エンテロウイルス)-71型が4件、CV-B5型が1件検出されています。

【参考ページ】手足口病警報を発令します!!(7月13日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000016940.html>

疾患別ウイルス検出状況(速報)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

豊橋市:手足口病が流行しています(6月26日発表・8月7日第2報)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/item/51604.htm>

腸管出血性大腸菌感染症(図3)

愛知県の2017年報告数(診断週別)は、9月20日現在135件(O157 83件、O26 23件、O145 14件、O103 5件、O121 3件、O128 2件、O91・O111・O146 各1件、型不明2件)、うち溶血性尿毒症症候群(HUS)発症例は3件です。2016年の同時期(1~37週)報告数は114件、年間報告総数は160件(うちHUS発症例10件)でした。

【参考ページ】腸管出血性大腸菌 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/eaggec.html#id2_4

腸管出血性大腸菌感染症・食中毒の予防対策等の啓発の徹底について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzenu/0000177366.pdf>

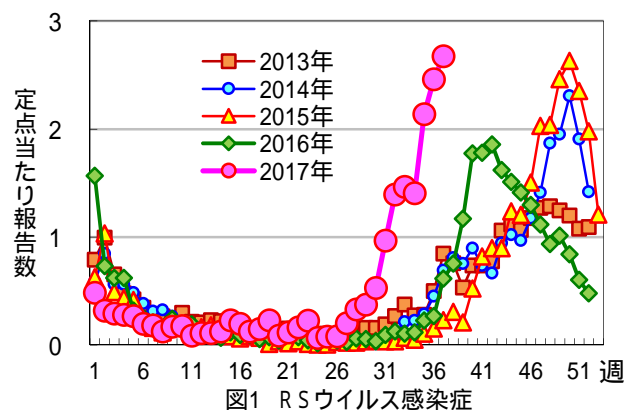


図1 RSウイルス感染症

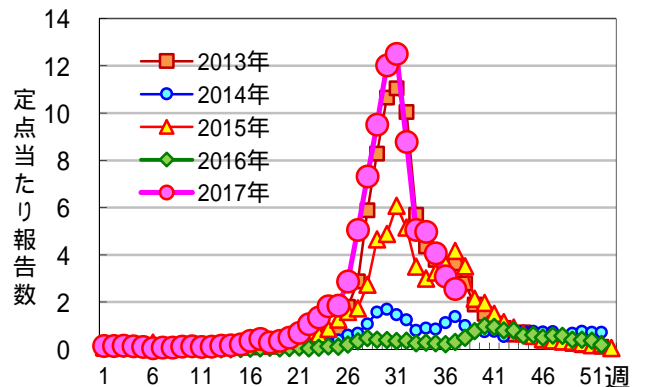


図2 手足口病

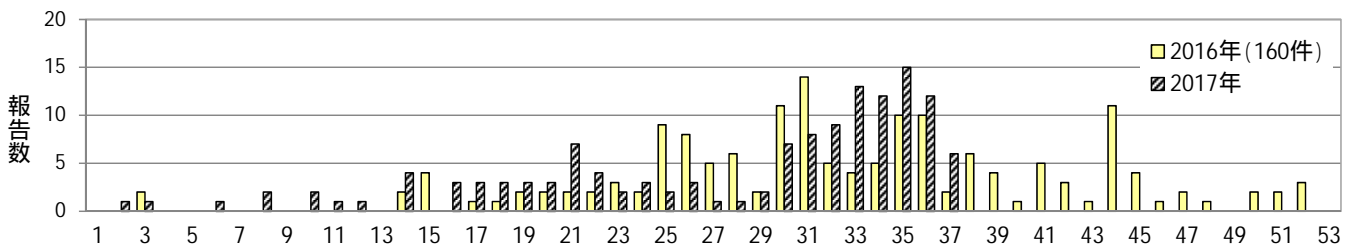


図3 週別腸管出血性大腸菌感染症報告数(2016年-2017年、2017年9月20日現在、診断週別)

病原体検出情報 2017年疾患別ウイルス検出速報 (2017年9月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ		**麻疹・風しん
								2017/2018シーズン	2016/2017シーズン	
患者数	171	103	21	18	1	14	16	0	603	9(8)
CV-A5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	32	6	-	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
CV-A16	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-B2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-B5	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
E-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-6	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-
E-7	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
E-9	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
HRV	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	-	422	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-
HPIV-2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
HMPV	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
Rota A G1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G3	21	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Rota A G8	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	38	1	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	3	1	-	3	-	-	-	-	1	-
Ad-2	10	-	-	4	-	-	-	-	1	-
Ad-3	2	1	-	6	-	-	-	-	1	-
Ad-5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Ad-6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Ad-31	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-54	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
検査中	16	28	5	0	0	8	5	0	2	0(2)
陰性	38	21	4	2	1	4	10	0	92	9(6)

*インフルエンザは2017/2018シーズン(2017年9月～)及び2016/2017シーズンの結果

**麻疹・風しんの()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、EV: エンテロウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形): 同(山形系統)、HMPV: ヒトメタニューモウイルス、HPIV: ヒトパラインフルエンザウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルスA、SV: サボウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

RS ウイルス感染症 10 か月乳児 1 名 【一宮市 後藤小児科医院】	RS ウイルス大流行 手足口は減少 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
hMPV 3 歳女 【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】	手足口病がやっと一桁になりました。 【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
RS ウイルス感染症の流行続いています。 手足口病少なくなりました。 【江南市 みやぐちこどもクリニック】	特に目立った感染症はありません。 【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

手足口病まだ少しあります。 その他流行性耳下腺炎、溶連菌感染症等 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】	A 群溶連菌感染 3 名 手足口病 5 名 水痘症 1 名 【南知多町 医療法人大岩医院】
インフルエンザ陽性報告なし RS ウイルスはまだまだ多いです。 手足口病はほとんどいません。 【春日井市 春日井市民病院】	12 歳女 マイコプラズマ 5 歳男 マイコプラズマ 8 歳女 カンピロバクター(+) 【大府市 まえはらこどもクリニック】
RS ウイルス多数 【春日井市 朝宮こどもクリニック】	RS ウイルス感染症 5 名 (2 か月 1 名 1 歳 2 名 2 歳 1 名 6 歳 1 名) カンピロバクター腸炎 1 名(13 歳) 【東海市 もしもしこどもクリニック】
RS ウイルス感染症、手足口病ともに減少 【小牧市 志水こどもクリニック】	

西三河地区

カンピロ(+) 6 歳女 【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】	10 歳女 マイコプラズマ肺炎 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
7 歳女 病原性大腸菌 O1 VT(-) カンピロバクター 1 歳男 アデノ(+) 【岡崎市 にいのみ小児科】	インフルエンザ 3 名 全て A 型 【岡崎市 粟屋医院】
12 歳男 サルモネラ 6 歳男 病原性大腸菌 O1 依然 RS ウイルス感染症多い 【岡崎市 花田こどもクリニック】	RS ウイルス感染症が目立ちます。 【碧南市 永井小児クリニック】
	病原性大腸菌 O125(VT -) 2 歳女 O1(VT -) 12 歳男 カンピロバクター 9 歳男 【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

RS が非常に多い 【豊橋市 マミーローズクリニック】	インフルエンザ A 2 名 カンピロバクター 1 名 【蒲郡市 畑川クリニック】
--------------------------------	--

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年9月20日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2017年37週報告数			2017年総計(1～37週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	1	5	416	92	99
豊田市				43	10	9
豊橋市	4	1	1	46	9	15
岡崎市	1	1		31	12	9
一宮				74	25	30
瀬戸	2		2	79	9	30
半田	3	1		47	11	16
春日井	1			88	19	30
豊川				29	11	3
津島	1		1	65	7	20
西尾				19	7	2
江南	3		1	34	10	8
新城				3	1	1
知多	2	1	1	37	15	11
清須	3		2	25	10	5
衣浦東部	1			58	11	18
合計	37	5	13	1,094	259	306

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	77歳	女	9/7	9/11	9/13	O157、VT1(+)
2	名古屋市	2歳	男	9/11	9/11	9/14	O26、VT1(+)
3	豊橋市	22歳	女	9/8	9/10	9/13	O121、VT2(+)
4	豊橋市	57歳	女	9/8	9/10	9/14	O121、VT2(+)
5	一宮	21歳	女	9/10	9/13	9/14	O157、VT1(+) VT2(+)
6	一宮	21歳	女	9/11	9/13	9/15	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	67歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	岡崎市	70歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

ウイルス性肝炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	予防接種歴	推定感染経路	推定感染地域
1	豊田市	59歳	男	B型	無	性的接触	ミャンマー

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	77歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	名古屋市	81歳	男	医療器具関連感染	国内	無
3	豊川	82歳	男	以前からの保菌	国内	無

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	一宮	64歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	34歳	男	AIDS	性的接触	国内

侵襲性インフルエンザ菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	岡崎市	64歳	女	不明	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	0歳	女	有	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	53歳	男	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	47歳	男	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	39歳	男	無症候	性的接触	国内
4	名古屋市	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	豊田市	19歳	女	無症候	性的接触	国内
7	一宮	34歳	男	早期顕症	不明	国内
8	知多	59歳	男	早期顕症	不明	国内

グラフ総覧

2017年37週(9月11日～9月17日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年37週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

